

概要

Guide

GU0103 (v2.5) February 28, 2008

このガイドでは、Altium Designer のフローティングライセンスのインストールと設定について概要を説明します。

ライセンスサーバのセットアップガイド

フローティングライセンスを使用することで、複数の Altium Designer を同一のネットワーク上で操作できます。ネットワークの定義と範囲については、エンドユーザライセンス使用許諾契約書(EULA: Altium End User License Agreement) を参照してください。

社内のネットワークに Altium Designer のフローティングライセンスをインストールするには、最初にフローティングライセンスのサーバをインストール、設定し、次に各エンドユーザのコンピュータ (クライアント) に Altium Designer 製品をインストールしてください。

フローティングライセンスサーバのソフトウェアには、Customer Number と 8 文字の Activation Code の 2 種類のコードが付属します。このコードは大切に保管してください。ライセンスサーバをインストールする場合やアルティウムの担当者に連絡する場合には、これらのコードが必要になります。

フローティングライセンスサーバのインストールとセットアップ

ソフトウェアのインストール

ライセンスサーバのインストールは、個別に行います。これは、ウィンドウズのサービスとしてコンピュータにインストールされます。インストール用の関連セットアップウィザードを実行するには、CD/DVD を挿入すると自動的に表示される Altium Designer 製品用のインストールウィザードを一旦終了させ、CD/DVD 内の¥Floating License Setup¥Setup フォルダの Setup.exe をクリックします。Altium Designer Floating License Server Setup ウィザードが表示されます (図 1)。ウィザードの各ページの指示に従って、ライセンスサーバをインストールしてください。

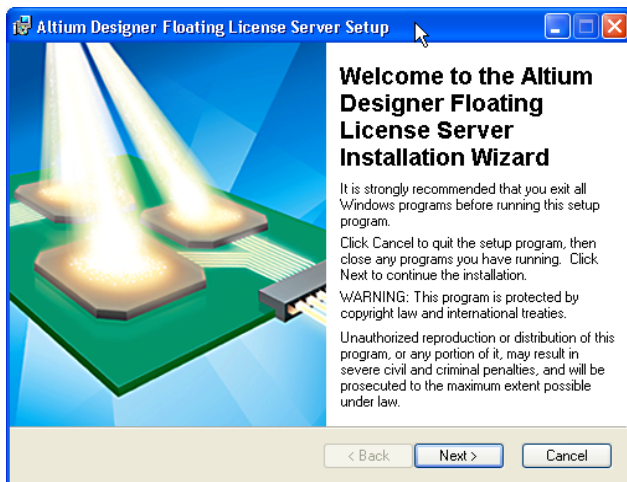



図 1. Altium Designer フローティングライセンスサーバセットアップウィザード

フローティングライセンスサーバの終了と開始

フローティングライセンスサーバは、ウィンドウズのサービスとしてコンピュータにインストールされます。インストールが終了すると、ソフトウェア (サービス) が実行され、ウィンドウズのシステムトレイに  アイコンが表示されます。

 本書の最後の「Windows VistaまたはWindows 2003 ServerでのAltium Designer Floating License Serverアイコンの問題の解決」のセクションを参照してください。

このサービスを一時停止、停止、終了するには、このアイコンを右クリックして表示されるメニューから選択します。サービスを再開するには、ウィンドウズのコントロールパネル内の管理ツールエントリをダブルクリックし、次にサービスエントリをダブルクリックすると、サービスコンソールが表示されます(図 2)。Altium Designer Floating License Serverを探してクリックすると、サービスの停止、一時停止、再起動が操作できます。

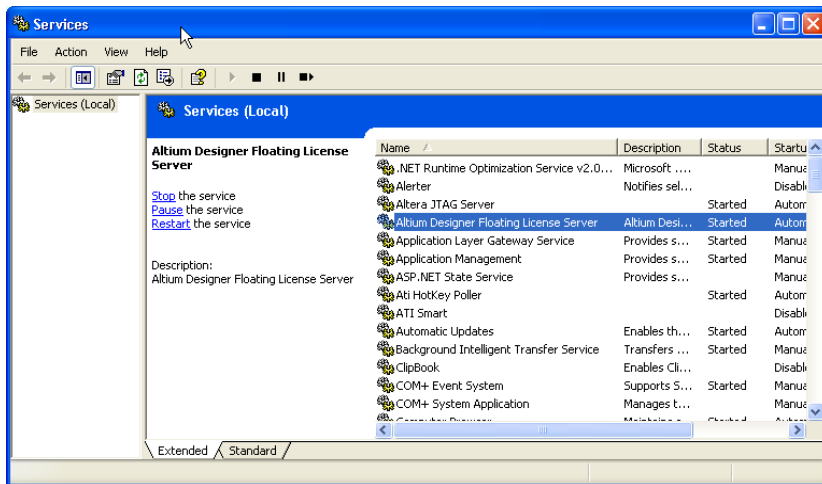



図 2. サービスコンソールのコントロールへのアクセス

初期設定

フローティングライセンスサーバの設定は、Licensingダイアログ(図 3)で行います。このダイアログを表示するには、ウィンドウズのシステムトレイの  アイコンをダブルクリックするか、アイコンを右クリックし表示するポップアップメニューから **Settings** を選択します。

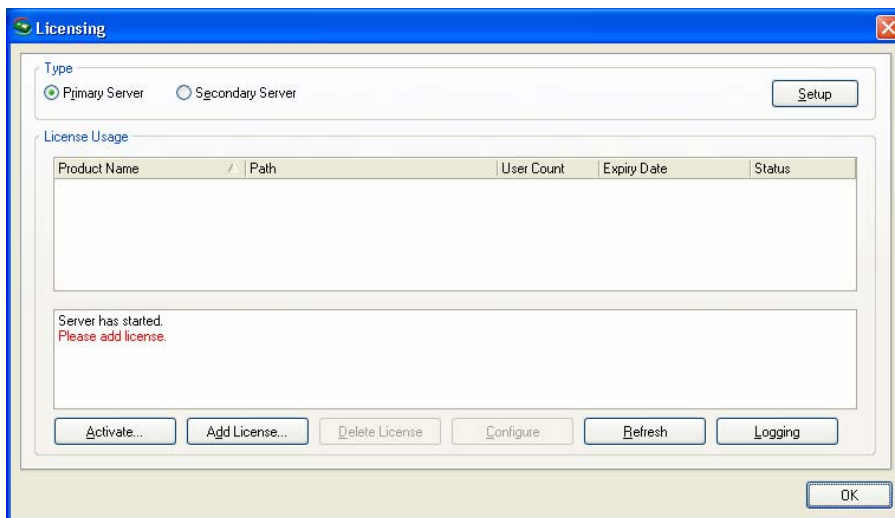


図 3. Licensing ダイアログ - フローティングライセンスサーバの設定のコントロール

Primary Server オプションを選択した状態(デフォルト)で **Setup** ボタンをクリックすると、Primary Server Setupダイアログ(図 4)が表示されます。

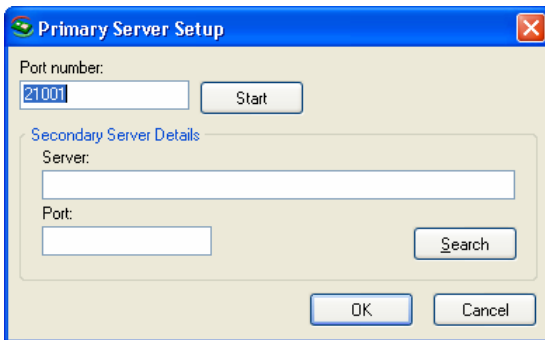


図 4. プライマリサーバのセットアップ

Port Number にポート番号 (不明の場合は、変更無し) を入力してください。Secondary Server は後で設定することができます。OK をクリックしてダイアログを閉じ、操作を先に進めます。

フローティングライセンスサーバのライセンス認証

フローティングサーバを設定するには、まず、有効な Floating License ファイルを追加する必要があります。この Floating License ファイルを入手するには、事前にソフトウェアのライセンス認証を行う必要があります。これを行うには、Licensing ダイアログの左下の **Activate** ボタンをクリックしてください。Floating License Activation ダイアログが表示されます (図 5)。

ライセンス認証は、インターネット経由で直接行か、電子メールを利用して行うことができます。ライセンス認証の処理中に、お使いのコンピュータのハードウェアに関する情報が収集されます。この情報は、常に暗号化された状態で行われ、プライバシーは守られます。

インターネット経由のライセンス認証

Floating License Activation ダイアログ内で **Internet Browser** オプションを選択した状態で OK をクリックすると、デフォルトのウェブブラウザが開き、Altium's License Activation Wizard (図 6) が表示されます。

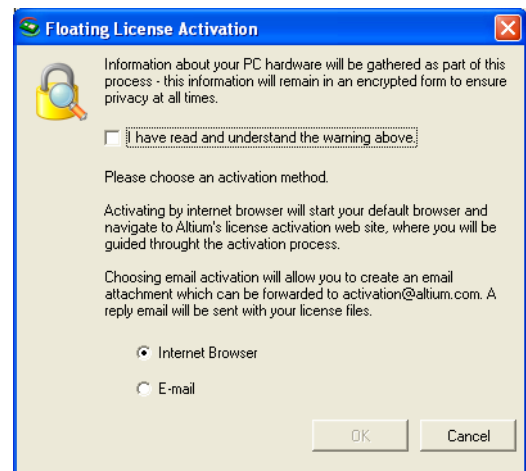


図 5. ソフトウェアの認証

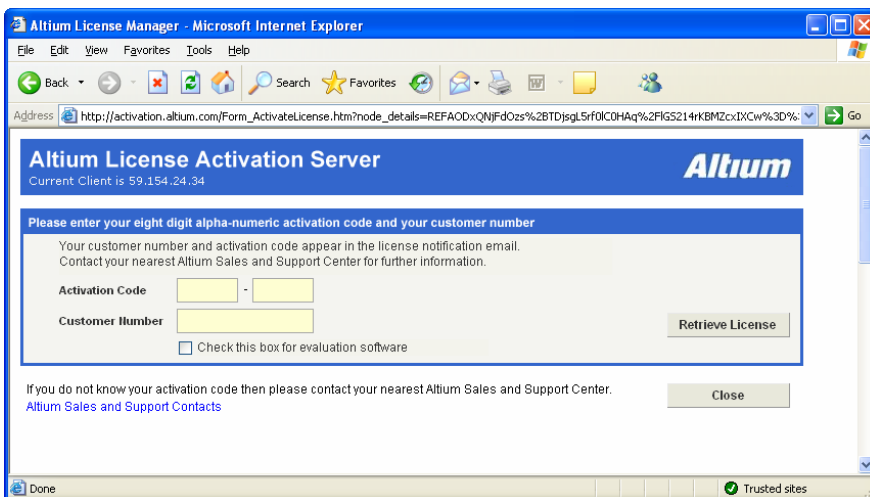


図 6. インターネット経由によるライセンス認証

ウィザードの各ページの指示に従ってソフトウェアのライセンス認証を受け、ライセンスファイルを手入れしてください。

ウィザードページでは **Activation Code** と **Customer Number** を入力してください。Customer number は、ソフトウェアの請求書の上の方に記載されています。Activation Code は、ソフトウェアパッケージに添付されています。Retrieve License ボタンをクリックしてください。

Retrieved License Details セクションと Please Enter the email address to receive the license file セクションが表示されます。自分の電子メール・アドレスを入力し、Activate License ボタンをクリックしてください。正しく認証された場合は、ここで指定した電子メール宛てに、ライセンスファイルが添付された電子メールが送信されます (図 7)。

Altium License Activation Server
Altium

Current Client is 59.154.24.34

Please enter your eight digit alpha-numeric activation code and your customer number

Your customer number and activation code appear in the license notification email. Contact your nearest Altium Sales and Support Center for further information.

Activation Code -
Customer Number

Check this box for evaluation software

Retrieved License Details

License Owner	Altium Limited, FRENCHS FOREST, NSW, AUSTRALIA		
License Type	Floating - Site <small>This is a multi-user license for a single physical site. Only one server at a time can use this license but any server machine can be used.</small>		
License Usage	Commercial <small>This license can be used to design products in a commercial environment.</small>		
Product	Altium Designer 6 - Unified		
User Count	10	Start Date	25-Jan-2006
		End Date	31-Jan-2007

Please enter the email address to receive the license file

Once you have successfully activated the license you will receive an email with the license file attached which will enable the software.

Email Address

If you do not know your activation code then please contact your nearest Altium Sales and Support Center. [Altium Sales and Support Contacts](#)

図 7. 正しく認証された後、ライセンスファイルが添付された電子メールが送信されます

電子メールによる認証

サーバがインターネットに直接アクセスしなくても、電子メールを使用して認証を受けることができます。

Floating License Activation ダイアログで **E-mail** オプションを選択した状態で **OK** をクリックすると、*E-mail Activation* ダイアログ (図 8) が表示されます。

ダイアログのそれぞれのフィールドに **Customer number** と **Activation Code** を入力します。Customer number は、ソフトウェアの請求書の上の方に記載されています。Activation Code は、ソフトウェアパッケージに添付されています。

OK をクリックすると、お使いのコンピュータのハードウェアに関する詳細が記録されたテキストファイルが、暗号化された形式で作成されるので、表示されたダイアログで、保存する場所とファイル名を入力して保存します。このファイルを添付した電子メールを *activation@altium.com* 宛に送信してください。

ファイルは自動的に処理され、ライセンス認証が成功すると、ライセンスファイルが添付された電子メールがただちに返信されます。

ライセンスの追加

ソフトウェアが認証され、フローティング・ライセンス・ファイルを手に入れたら、次はそのライセンスファイルを追加する必要があります。この操作は、基本的にはライセンスファイルの保存場所の指定です。この操作を終えると、ソフトウェアの有効化プロセスは完了します。

ライセンスを追加するには、*Licensing* ダイアログの **Add License** ボタンをクリックします。*Open* ダイアログが表示されますので、ライセンス認証で受信した Altium License File (*.alf) の保存場所を参照して開くことができます。

必要なライセンスファイルを見つけたら、**Open** ボタンをクリックしてファイルを開き、ダイアログを閉じます。フローティング・ライセンスは、*Licensing* ダイアログの **License Usage** エリアに追加されています。製品の名前とパスの他に、ライセンスのユーザ数 (User Count)、有効期限 (Expiry Date)、状態 (Status) も合わせて表示されます (図 9)。

ライセンス認証の後に受信した電子メールに添付されたライセンス・ファイルを、Floating License Server ソフトウェアをインストールした場所と同じ場所に保存した場合は、*Open* ダイアログを初めて表示した時に、この場所が自動的にチェックされます。

E-mail Activation
Altium

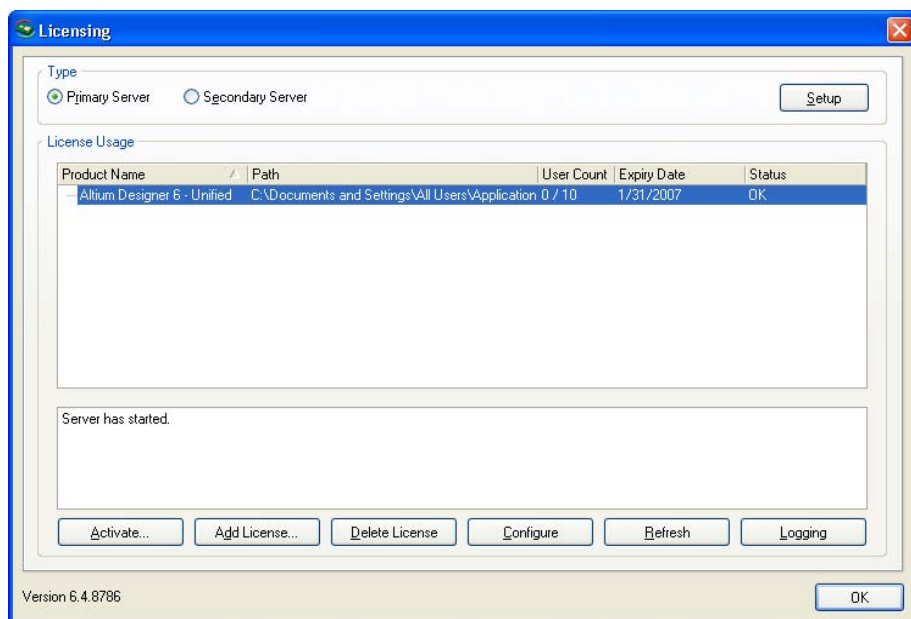
Please enter your details below:

Customer number:
Activation Code:

Pressing OK will generate an email attachment. This attachment should be sent to activation@altium.com.

Following receipt and processing of the email a reply email will be sent. If activation is successful this will contain your license file.

図 8. 電子メールによるライセンス認証



ユーザを追加やグループの設定を変更した場合は、フローティング・ライセンス・サーバを終了し、再起動することをお勧めします。

図 9. サーバに追加されたフローティング・ライセンス

ライセンスの削除

サーバに追加したフローティングライセンスを削除する場合は、*Licensing* ダイアログの **License Usage** エリアにあるライセンスを選択し、**Delete License** ボタンをクリックします。

ユーザの設定

ユーザの追加、グループの作成、ユーザのグループへの割り当てなど、フローティングライセンスサーバのすべての設定は *Security* ダイアログ (図 10) で行います。

この設定は、ライセンス単位で行います。*Licensing* ダイアログの **License Usage** エリアでライセンスのエントリを選択し、**Configure** ボタンをクリックして各ライセンスを順に設定できます。このボタンは、有効なライセンスファイルを追加するまで使用できません。

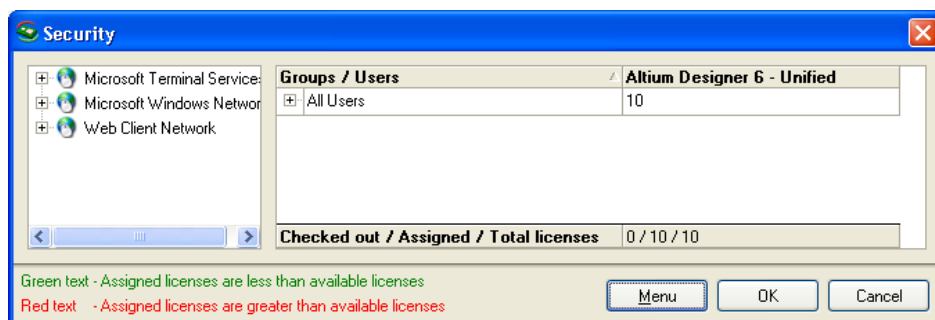


図 10. フローティングライセンスサーバの設定

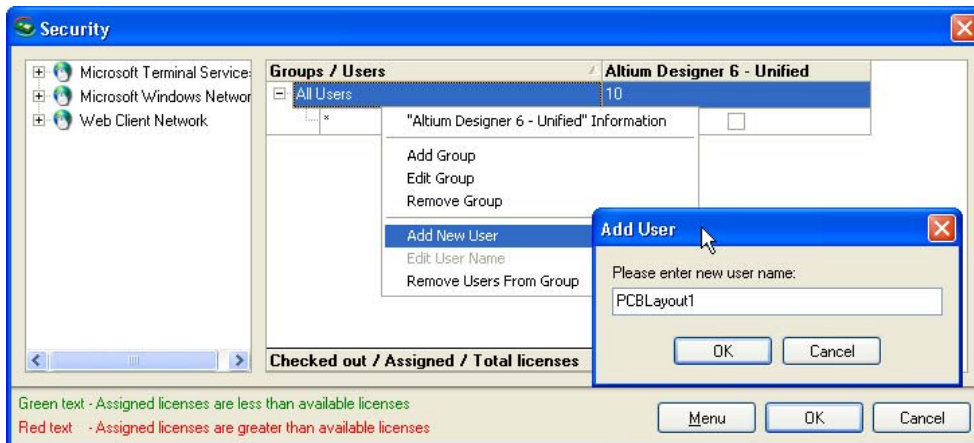
デフォルトで作成されているのは、**All Users** と呼ばれる 1 つのグループのみです。ユーザ名には、ワイルドカード文字 (*) が設定されており、ネットワーク上のすべてのユーザがこのグループの有効なメンバーであることを示しています。ユーザのアクセス権やユーザグループの割り当てを行う場合は、このデフォルトのユーザは削除してください。

新規ユーザの追加

「ユーザ」は、ネットワーク上のコンピュータの名前です。ユーザを追加するためのダイアログでは、マニュアルと検索の 2 つの方法で追加することができます。

マニュアルでの新規ユーザの追加

ユーザを直接追加する方法です。*Security* ダイアログの右側の領域で右クリックし、表示されるポップアップメニューから **Add New User** を選択します。*Add User* ダイアログが表示されますので、追加するユーザ名 (コンピュータ名) を直接入力することができます。



特定のグループがすでに定義され（「グループの作成」を参照）、Add User ダイアログを表示する前に Security でグループが選択されている場合を除き、新規ユーザは All Users セクションに追加されま

図 11. 新規ユーザのマニュアルでの追加

各新規ユーザは、個々の行エントリとして表示され、現在設定しているフローティングライセンスの列の下に空のチェックボックスが表示されます。このチェックボックスは、ユーザが使用可能なライセンスがあるかどうか、モニタやレポートするときに使います。

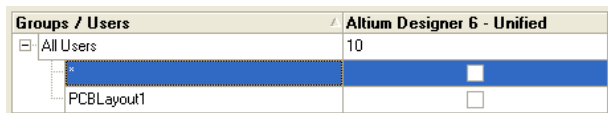


図 13. サーバに定義されているグループとユーザのリスト表示

検索での新規ユーザの追加

Security ダイアログの左側のエリアには、検出されたすべてのローカルエリアネットワークが表示されます（図 13）。目的のユーザが接続しているネットワークを展開して、特定のコンピュータ名を検索します。ユーザが検索できたら、ダイアログの右側にあるグループ（すでに定義されている場合）または All Users セクションに、ドラッグ&ドロップします。

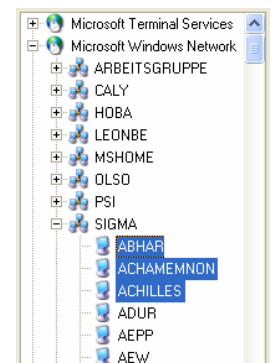


図 12. ネットワーク上のユーザの検索

複数の新規ユーザを一括して割り当てるときは、標準の複数選択機能 (Ctrl + クリック、Shift + クリック) を使用できます。

グループの作成

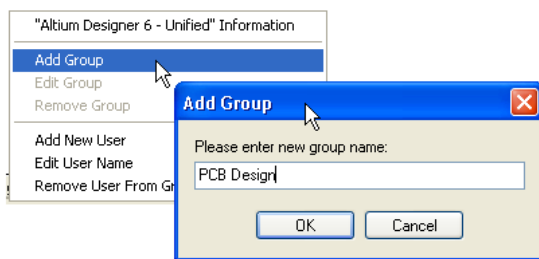


図 14. 新規グループの定義

オプション機能として、ユーザをグループに分けることができます。これにより、ライセンス全体のプールを小分けにすることができます。通常この機能は、複数の部署でソフトウェアを使用する場合に、各部署でのライセンス数を適切な数に保ちたい場合などに使用します。また、特定のユーザをグループに割り当てて、そのグループにユーザと同数のライセンスを割り当てることで、そのグループのユーザが常にソフトウェアを使用できるようにすることもできます。

新規のグループを作成するには、Security ダイアログの右側で右クリックして、表示されるメニューから Add Group を選択します。表示された Add Group ダイアログで新しいグループの名前を定義できます（図 14）。

グループへのユーザの割り当て

次のいずれかの方法でユーザをグループに割り当てることができます。

- Security ダイアログの右側のグループエントリで右クリックし、表示されるメニューから Add New User を選択します。
- Security ダイアログの左側のエリアで目的のユーザを検索し、ダイアログ右側のグループ名エントリにドラッグ&ドロップします。
- All Users セクションまたは別のグループから目的のユーザを検索し、適切なグループにドラッグ・アンド・ドロップします。2 番目と 3 番目の方法では、複数選択機能 (Ctrl + クリックおよび Shift + クリック) を使用して、グループ間で複数のユーザを移動できます。

各グループへの許可ユーザ数の割り当て

ライセンスの要約情報は、設定されているフローティングライセンスごとにライセンス列の下部に表示されます。

Checked out / Assigned / Total licenses 0 / 100 / 100

図 15. フローティングライセンスの要約情報

表示されている要約情報は次のとおりです。

- Checked out licenses** - ユーザが現在使用しているライセンスの数
- Assigned licenses** - 各グループに割り当てられているライセンスの数 (グループが定義されている場合)
- Total licenses** - 現在のフローティングライセンスを同時に使用できるユーザの総数

ユーザをグループに割り当てたら、各グループでライセンスを同時に使用できるユーザの数を入力します。この設定は、各グループ名の横に数値を入力して行います。図 16 の例では、ライセンスの総数 (同時に使用できるユーザの数) は、100 です。このライセンスは、4 つのグループに個別に分配されます。

- Communications Group (15)
- Embedded Engineering Group (10)
- FPGA Hardware Design Group (25)
- PCB Layout Group (50)

割り当てたライセンス数が、使用できるライセンスの合計を超えると、要約情報は赤で表示されます。割り当てたライセンス数が、使用できるライセンスの合計を下回っている状態では、要約情報は緑で表示されます。

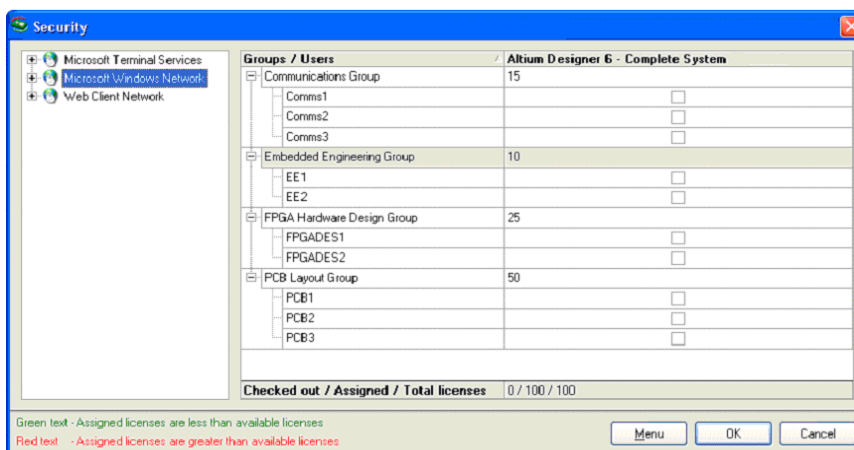


図 16. 外部データベースへの接続の設定

セカンダリ (予備) ライセンスサーバの追加

フローティングライセンスサーバは、セカンダリサーバを予備としてセットすることができます。ネットワーク上でプライマリサーバが使用不可能な状態にならない限り、このサーバはクライアントからのライセンス要求に応答しません。

特定のコンピュータをセカンダリサーバとして設定するには、まず、*Licensing* ダイアログの **Type** で **Secondary Server** オプションをオンにしてください。ダイアログの **Setup** ボタンをクリックすると、*Secondary Server Setup* ダイアログ (図 17) が表示されます。

セカンダリサーバにプライマリサーバを認識させる必要があります。*Secondary Server Setup* ダイアログの **Search** ボタンをクリックすると、*Primary Server Search* ダイアログ (図 18) が表示されます。

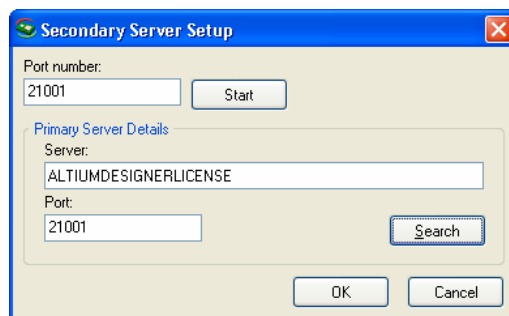


図 17. セカンダリサーバのセットアップ

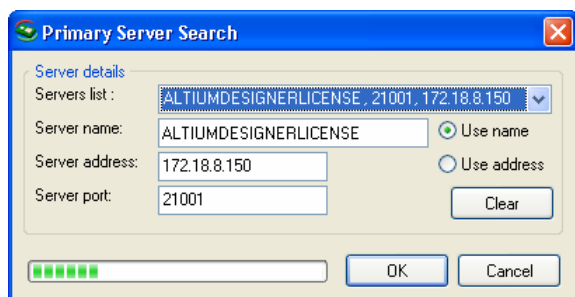


図 18. プライマリサーバの特定

ネットワーク上にあるすべてのプライマリサーバが検出されます。目的のプライマリサーバを選択し、**OK** ボタンをクリックしてください。検出されたサーバ名とポートの詳細情報は、*Secondary Server Setup* ダイアログの **Primary Server Details** エリアの各フィールドに表示されます。

セカンダリサーバは、プライマリサーバと同様に設定できます。設定 (追加したフローティングライセンス、ユーザ、グループ、ライセンスの割り当て) は、プライマリサーバの設定と同一である必要があります。

セカンダリ・サーバの設定は、プライマリ・サーバの設定と同じでなければなりません。

セカンダリサーバがネットワーク上で使用できる状態になったら、プライマリサーバに戻って設定を行い、セカンダリサーバを認識させます。まず、*Licensing* ダイアログを開き、**Primary Server** オプションを選択して **Setup** をクリックします。*Primary Server Setup* ダイアログの **Search** ボタンをクリックすると、*Secondary Server Search* ダイアログが表示されます。目的のサーバを選択し、**OK** ボタンをクリックします。

追加のフローティングライセンスの設定

複数の Altium Designer を同一のネットワーク上にある 1 つのフローティングライセンスサーバを使って起動できます。Altium Designer で使用できる一連のライセンスオプションのそれぞれが、設計チームの特定メンバーを対象とした機能サブセットを提供します。これらのライセンスオプションには、次のような異なる役割があります。

- 基本
- 基本 + ボード実装
- 基本 + 組み込みインテリジェンス実装
- 完全な Altium Designer システム

各ライセンスオプションで提供される機能については、Help フォルダにある Feature Set Summary (機能セットの概要) を参照してください。

フローティングライセンスサーバは、これらのライセンスオプションを組み合わせるよう設定できます。*Licensing* ダイアログで、ライセンスオプション用の関連フローティングライセンスファイル¹をサーバの設定に追加することにより、追加のライセンスが追加されます。ライセンスのインスタンスをユーザに割り当てるときは、グループ機能を使用して、1 つまたは複数のライセンスオプションにアクセスできるユーザをコントロールします。この設定は、別のフローティングライセンスの設定時に同じグループとユーザを追加することで行われます。図 18 は、この設定を表しています。FPGA Design Group のユーザ FPGADES2 が、「基本 + 組み込みインテリジェンス実装」と「基本 + ボード実装」の両方のフローティングライセンスの割り当て設定に追加されています。この割り当てをよく見ると、このユーザが両方のライセンスオプションを常に利用できるように設定されていることがわかります。

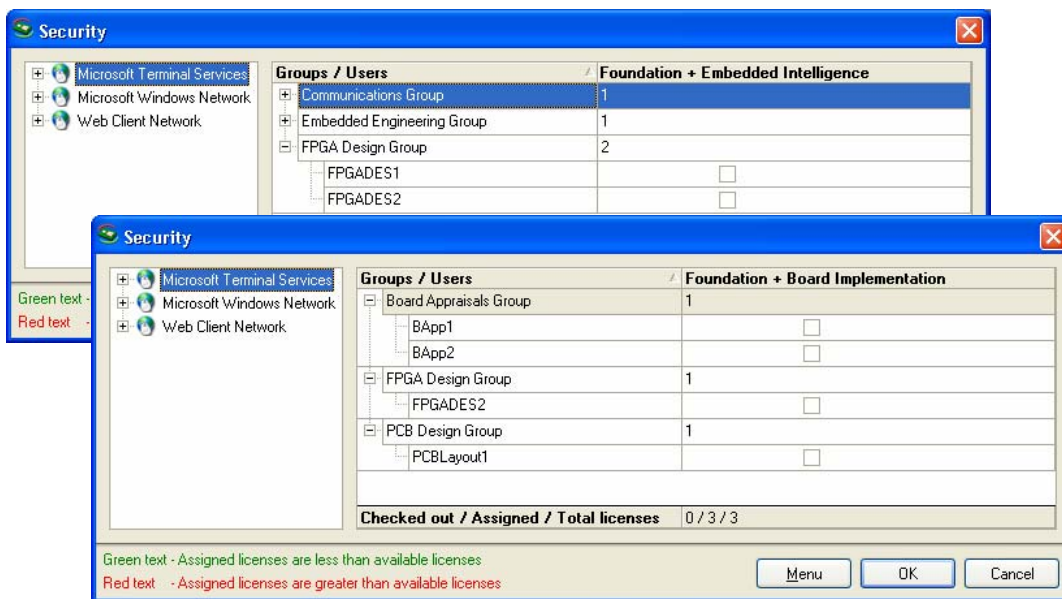


図 19. 複数のライセンスオプションへのユーザ・アクセスの設定

複数のライセンスにアクセスできるユーザが、複数のフローティングライセンスでライセンスされたドキュメントを開こうとすると、ライセンスの選択が求められます。ライセンスを選択すると、このユーザは、Altium Designer を終了するまで、そのライセンスを使用し続けます。

ライセンス使用状況の確認

ライセンスの現在の使用状況は、*Licensing* ダイアログでチェックすることができます。ダイアログの **License Usage** セクションで目的のライセンスを選択し、+記号をクリックすると、そのライセンスを現在使用しているユーザのリストが表示されます。**User Count** フィールドは、使用できるライセンスのうち、現在いくつが使用されているかを示します。

ライセンスの現在の使用状況は、*Security* ダイアログで確認することもできます。ライセンスのインスタンスを現在使用しているユーザは、チェックボックスにチェックマークが表示されています。

¹ フローティングライセンスを追加するには、ソフトウェアライセンスをアクティベートする必要があります。

ライセンス使用状況の記録

さらに、アクティビティログを作成することで、より詳細なライセンス使用状況を確認できます。これにより、フローティングライセンスサーバから提供されるライセンスがどのように使用されているかを調べることができます。ログ記録機能は、*Log Settings* ダイアログ (図 20) で有効化できます。このダイアログにアクセスするには、*Licensing* ダイアログの **Logging** ボタンをクリックします。

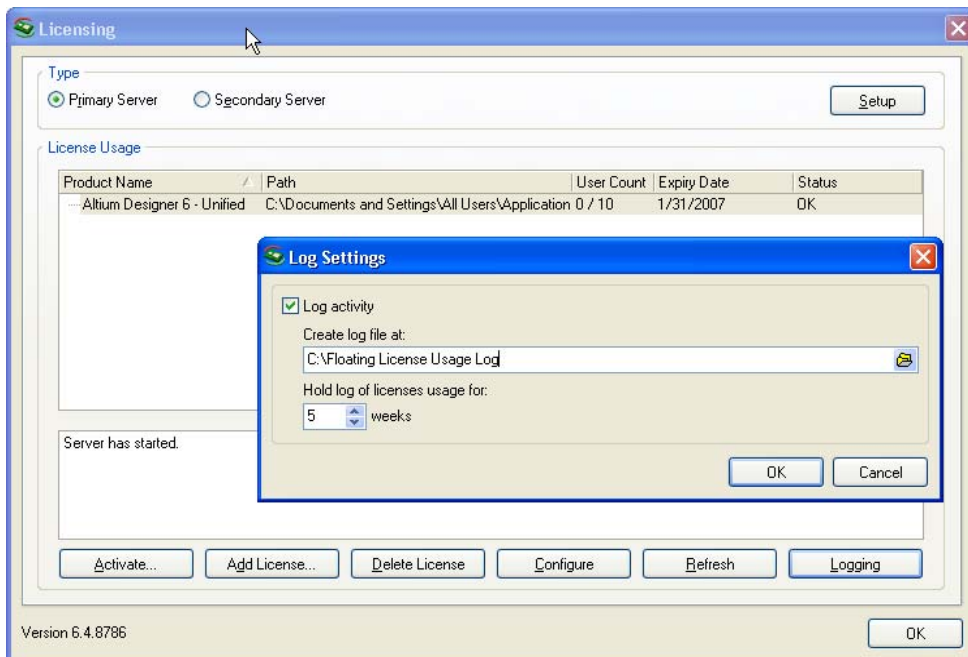


図 20. ライセンス使用状況のリアルタイムロギングの設定

ログの作成場所は指定できます。デフォルトでは、ログは次の場所に保存されます。

`\Documents and Settings\LocalService\Local Settings\Application Data\AltiumSecurityService\`

ログは、実際には連続する 1 つのファイルではなく、複数のファイルから構成されています。ログファイルは、月曜日からはまる週次ベースで作成されます。この機能の一部として、ログファイルを維持する期間を指定できます。これは、デフォルトでは 5 週間に設定されます。ファイルは、指定した期間が経過するまで維持され、この期間が終了すると、次のファイルを作成する前に、最も古いファイルが削除されます。

ログ情報

情報がログファイルに記録されるのは、次の場合です。

- ユーザが **ライセンス管理ビュー (DXP » Licensing)** の Available Licenses エリアでフローティングライセンスのエントリを選択し、**Use selected Floating licenses** リンクをクリックして、ライセンスを「取得」する
- ユーザが **ライセンス管理ビュー (DXP » Licensing)** の Available Licenses エリアでフローティングライセンスのエントリを選択し、**Release selected Floating licenses** リンクをクリックして、ライセンスを「解放」する

使用するライセンスを「取得」した場合は、2 つのエントリを持つ次の形式で情報がログに記録されます。

Date Time | "UserName" on computer "ComputerName" trying to check-out, license activation code "ActivationCode" for product named "FloatingLicenseName" (ライセンスのチェックアウトが試みられた)

Date Time | "UserName" on computer "ComputerName" check-out completed, group "GroupName", license activation code "ActivationCode" for product named "FloatingLicenseName" (ライセンスのチェックアウトが完了した)

用語の意味は次のとおりです。

UserName : 操作者のコンピュータログイン名 (例 : Joe.Bloggs)

ComputerName : ネットワーク上で認識されているコンピュータの名前 (例 : JoeTest)

ActivationCode : フローティングライセンスに指定されている 8 文字の認証コード (例 : ABCD-WXYZ)

FloatingLicenseName : **ライセンス管理ビュー (DXP » Licensing)** の Available Licenses エリアに表示される、ライセンスの役割の名称 (例 : Altium Designer 6 - Complete System - Network)

GroupName : ユーザが割り当てられている、フローティングライセンスに設定されているグループの名前 (例 : PCB Layout)

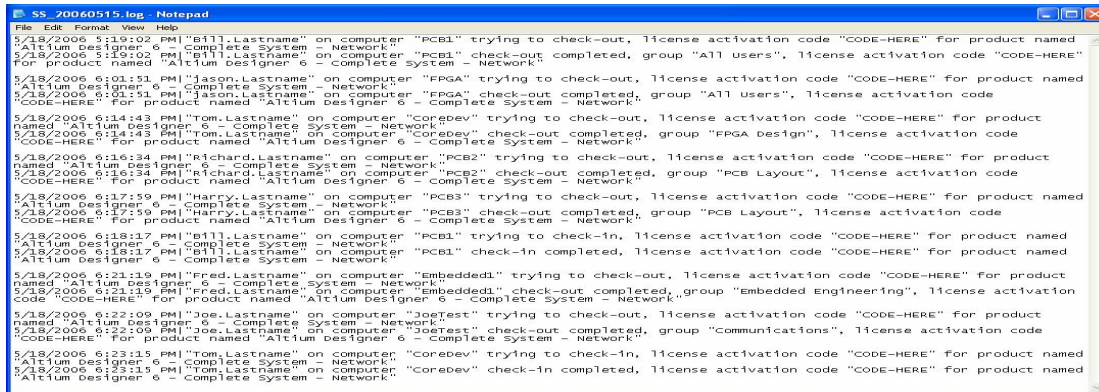
使用しているライセンスをユーザが「解放」した場合は、さらに 2 つのエントリを持つ次の形式で情報がログに記録されます。

Date Time | "UserName" on computer "ComputerName" trying to check-in, license activation code "ActivationCode" for product named "FloatingLicenseName" (ライセンスのチェックインが試みられた)

License Server Setup Guide

Date Time | "UserName" on computer "ComputerName" check-in completed, license activation code "ActivationCode" for product named "FloatingLicenseName" (ライセンスのチェックインが完了した)

図 21 は、ログに記録された使用状況情報の例を示しています。この図では、ログ・エントリのペアの間に空白文字が挿入され、実施の認証コードが CODE-HERE というエントリに置き換えられています。



```
File Edit Format View Help
5/18/2006 5:19:02 PMI "Bill.Lastname" on computer "PCB1" trying to check-out, license activation code "CODE-HERE" for product named
"Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 5:19:02 PMI "Bill.Lastname" on computer "PCB1" check-out completed, group "All Users", license activation code "CODE-HERE"
for product named "Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:01:51 PMI "Jason.Lastname" on computer "FPGA" trying to check-out, license activation code "CODE-HERE" for product named
"Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:01:51 PMI "Jason.Lastname" on computer "FPGA" check-out completed, group "All Users", license activation code
"CODE-HERE" for product named "Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:14:43 PMI "Tom.Lastname" on computer "Coredev" trying to check-out, license activation code "CODE-HERE" for product
named "Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:14:43 PMI "Tom.Lastname" on computer "Coredev" check-out completed, group "FPGA Design", license activation code
"CODE-HERE" for product named "Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:16:34 PMI "Richard.Lastname" on computer "PCB2" trying to check-out, license activation code "CODE-HERE" for product
named "Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:16:34 PMI "Richard.Lastname" on computer "PCB2" check-out completed, group "PCB Layout", license activation code
"CODE-HERE" for product named "Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:17:59 PMI "Harry.Lastname" on computer "PCB3" trying to check-out, license activation code "CODE-HERE" for product named
"Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:17:59 PMI "Harry.Lastname" on computer "PCB3" check-out completed, group "PCB Layout", license activation code
"CODE-HERE" for product named "Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:18:17 PMI "Bill.Lastname" on computer "PCB1" trying to check-in, license activation code "CODE-HERE" for product named
"Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:18:17 PMI "Bill.Lastname" on computer "PCB1" check-in completed, license activation code "CODE-HERE" for product named
"Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:21:19 PMI "Fred.Lastname" on computer "Embedded1" trying to check-out, license activation code "CODE-HERE" for product
named "Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:21:19 PMI "Fred.Lastname" on computer "Embedded1" check-out completed, group "Embedded Engineering", license activation
code "CODE-HERE" for product named "Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:22:09 PMI "Joe.Lastname" on computer "JoeTest" trying to check-out, license activation code "CODE-HERE" for product
named "Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:22:09 PMI "Joe.Lastname" on computer "JoeTest" check-out completed, group "Communications", license activation code
"CODE-HERE" for product named "Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:23:15 PMI "Tom.Lastname" on computer "Coredev" trying to check-in, license activation code "CODE-HERE" for product named
"Altium Designer 6 - Complete System - Network"
5/18/2006 6:23:15 PMI "Tom.Lastname" on computer "Coredev" check-in completed, license activation code "CODE-HERE" for product named
"Altium Designer 6 - Complete System - Network"
```

図 21. ライセンス使用状況ログの例

Windows VistaまたはWindows 2003 ServerでのAltium Designer Floating License Serverアイコンの問題の解決

Microsoft Windows 2003 Server および Windows Vista のセキュリティでは、リモート接続しているコンピュータが使用しているサービスのアイコンは表示されません。これらの OS のいずれかにライセンスサーバをインストールした場合は、Altium Designer Floating License Server のライセンスを管理するときに、次の指示に従う必要があります。

Windows Vista

Windows Vista のセキュリティでは、Altium Designer Floating License Server はトレイアイコンを作成できません。ライセンスを管理するには、サーバをアプリケーションとして起動する必要があります。


Windows 2003 Server

ターミナルサービスから Windows 2003 Server に接続している場合は、サービスがデスクトップと相互作用できないため、サービス・アイコンが表示されません。

Windows VistaおよびWindows 2003 Serverでライセンスを管理する方法

1. コントロールパネル » 管理ツール » サービスの順に選択し、ライセンスサービスを停止します。
2. サーバを「アプリケーションモード」で起動します。コマンド行から“C:\Program Files\Altium Designer\DXPSecurityService.exe” /app を実行します。/app パラメータは、二重引用符の外側に入力してください。
3. これにより、セキュリティサーバがアプリケーションモードで実行され、システムトレイにアイコンが表示されます。アイコンをダブルクリックすると、License Server Manager が表示されます。
4. Altium Designer ライセンスをインストールします。
5. トレイアイコンを右クリックして Exit を選択し、セキュリティサーバを終了します。
6. コントロールパネル » 管理ツール » サービスの順に選択し、ライセンスサーバのサービスを起動します。

これでライセンスサーバに接続し、インストールされているライセンスを使用できるようになるはずです。

 注記 :以下のメッセージが表示された場合:「API バインドでは、通常、各ソケットアドレスに対してプロトコル、ネットワークアドレス、またはポートのどれか1つのみを使用できます。」この場合は、Altium Designer Floating License Server の起動を試みたときにサービスが実行されています。アプリケーションの実行中はサービスを停止する必要があります。サービスを終了してからアプリケーションを起動し直してください。

C:\Program Files\Altium Designer\DXPSecurityService.exe” /app というコマンドは、Windows のショートカットにすることができます。Windows Explorer で Program Files フォルダの DXPSecurityService.exe ファイルを表示し、これを右クリックして、デスクトップにショートカットを作成してください。/app パラメータを指定するには、ショートカットを右クリックして「プロパティ」を選択し、「リンク先」を編集します。「サービス」コントロールパネルを表示するショートカットもデスクトップに作成できます。

C:\Windows\System32\mmc.exe services.msc

「ファイル名を指定して実行」メニュー (Windows キー + R) を使用して、アプリケーションを起動するコマンド行を表示することもできます。注記 :注意 :ビルド 6.7.0.8940 より前では、実行可能ファイルの名称は DXPSecurityServer.exe でした。

クライアントソフトウェアのインストールとセットアップ

ソフトウェアのインストール

ネットワーク上に Altium Designer クライアントをインストールするには、Altium Designer 製品の標準のインストールを実行するだけです。

クライアントのセットアップ

インストールが完了したら、Altium Designer を起動します。アプリケーションは、メインデザインウィンドウ (図 22) の *License Management* ビューに表示されます。

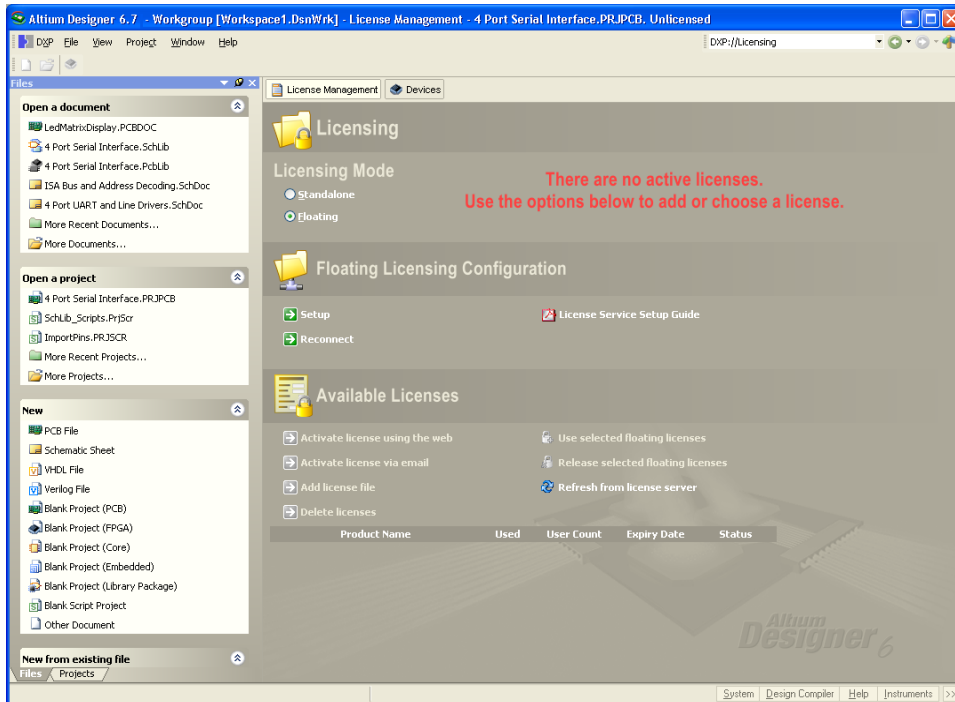


図 22: Altium Designer のライセンス管理ビュー

このビューの **Licensing Mode** エリアで **Floating** オプションをオンにして、*Confirm* ダイアログの **Yes** をクリックすると、*Floating Server Setup* ダイアログ (図 23) が表示されます。

プライマリとセカンダリサーバの両方が自動的に検索され、ダイアログに詳細が表示されます。プライマリサーバが特定され、ダイアログに詳細が表示されたら、**OK** ボタンをクリックします。

Available Licenses エリア (図 24) に、サーバに設定されているフローティングライセンスが表示されます。使用するライセンスのエントリをクリックし、**Use selected floating licenses** リンクをクリックします。標準の複数選択機能 (**Ctrl** + クリックおよび **Shift** + クリック) を使用して、複数のライセンスを選択することもできます。

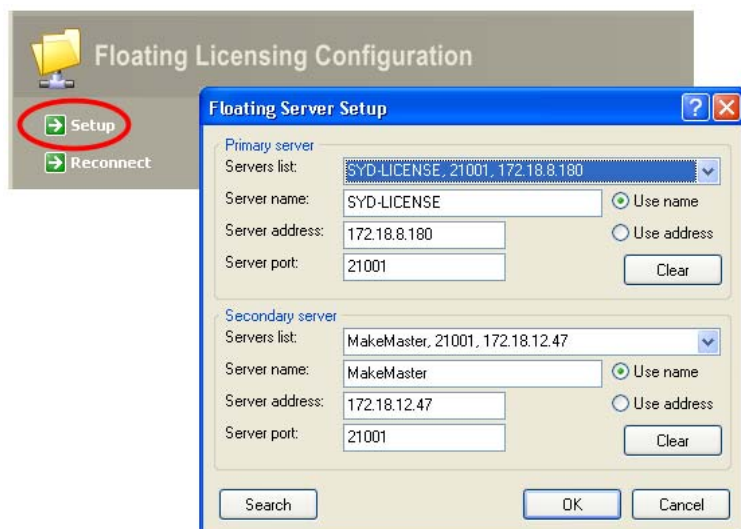


図 23: Floating Server Setup ダイアログの高速表示

特定のライセンスの使用を終了するには、そのライセンスのエントリをクリックし、**Release selected floating licenses** リンクをクリックします。これにより、ライセンスは解放され、別の有効ユーザが使用できるようになります。

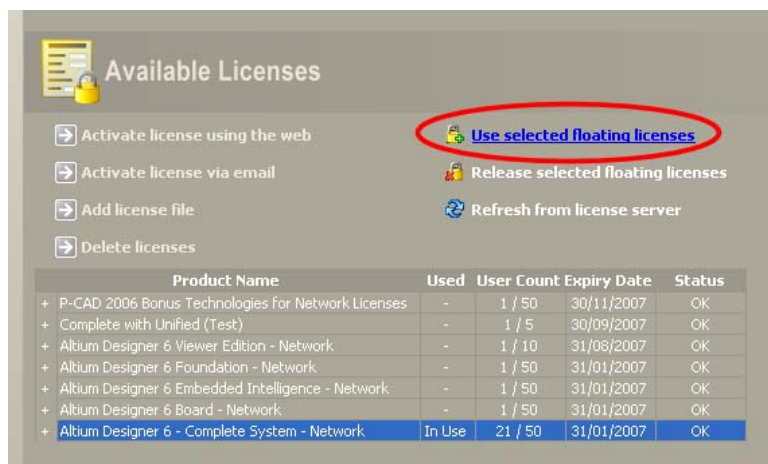


図 24. 使用するライセンスの選択および「取得」

別のフローティングライセンスサーバに接続するときには、使用しているライセンスを解放し、**Floating Licensing Configuration** エリアにある **Setup** リンクをクリックします (図 25)。

Floating Server Setup ダイアログが表示され、検出されたすべてのフローティングライセンスサーバからサーバを選択することができます。

ライセンス使用状況の確認

現在のライセンスの使用状況は、**License Management** ビュー (DXP メニューの **Licensing** コマンドを選択して表示) でチェックすることができます。このビューの **Available Licenses** エリアで目的のライセンスを選択し、+記号をクリックすると、そのライセンスを現在使用しているユーザのリストが表示されます。

Product Name	Used	User Count	Expiry Date	Status
Altium Designer 6 - Foundation	-	0 / 100	21/06/2007	OK
- Altium Designer 6 - Complete System	In Use	1 / 20	29/02/2007	OK
Board	-	-	-	-
Altium Designer 6 - Foundation + Board Implementation	-	0 / 20	30/01/2007	OK

図 25. Altium Designer クライアントからのライセンス使用状況の確認

自分が現在使用している Altium Designer インストールシステムのライセンスは、**Used** 列の **In Use** で示されます。

更新履歴

Date	Version No.	Revision
29-Jan-2004	1.0	New product release
23-Mar-2005	1.1	Document renamed and modifications made in accordance with change to Altium Designer.
19-May-2005	1.2	Updated for SP4.
6-Feb-2006	1.3	Minor text and image updates for Altium Designer 6.
22-May-2006	2.0	Updated for Altium Designer 6.3. License usage logging feature information added.
18-Jan-2007	2.1	Updated for Altium Designer 6.7. Floating License replaces the Network License term. Minor text and image updates.
25-Jan-2007	2.2	Minor text and images updates for Altium Designer 6.7
8-Feb-2007	2.3	Service -> Server terms update for Altium Designer 6.7
3-Aug-2007	2.4	Information for running window services in Microsoft Vista and Server 2003 Operating systems.
28-Feb-2008	2.5	Updated Page Size to A4

ソフトウェア、ハードウェア、文書、および関連資料

Copyright © 2008 Altium Limited.

All rights reserved. この文書の印刷は、(1) 個人的使用に限定し、ネットワークコンピュータやあらゆる種類の媒体にコピーや送信を行わない、かつ (2) 文書の変更をまったく行わない、という条件でのみ行うことができます。Altium Limited の事前の書面による許可なく、本書の全体または一部を問わず、機械的または電子的な複製、他言語への翻訳を禁じます。ただし、公表するレビュー目的での抜粋を除きます。本書の無許可の複製は、各国の法律でも禁止されています。違反者は、罰金や実刑を含む刑事罰と民事罰両方の対象となることがあります。Altium、Altium Designer、Board Insight、CAMtastic、CircuitStudio、Design Explorer、DXP、LiveDesign、NanoBoard、NanoTalk、Nexar、nVisage、P-CAD、Protel、SimCode、Situs、TASKING、Topological Autorouting、およびそれぞれに対応するロゴは、Altium Limited またはその子会社の商標または登録商標です。本書に記載されているそれ以外の登録商標や商標はそれぞれの所有者の財産であり、商標権を主張するものではありません。